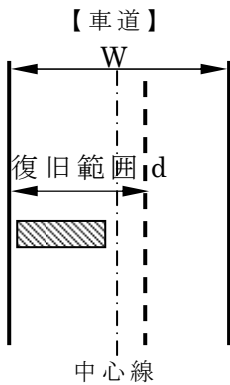


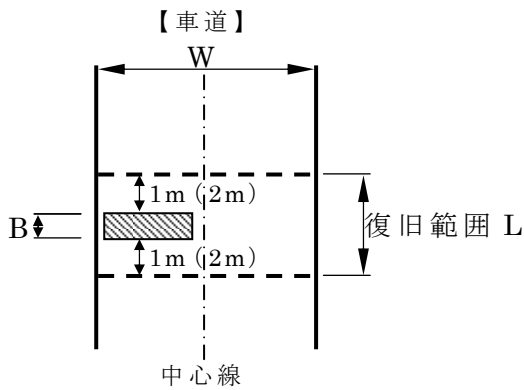
別添第 2 図

(1) 道路の横断方向の復旧幅について



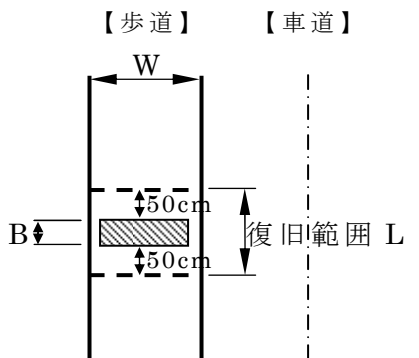
- $W < 4\text{m}$
 - ・ d は全幅
- $4\text{m} \leq W < 8\text{m}$
 - ・ d は全幅もしくは半幅
- 幹線等の道路
 - ・ W を 4 分割し、掘削箇所の影響範囲がかかる区分

(2) 道路の縦断方向の復旧幅について



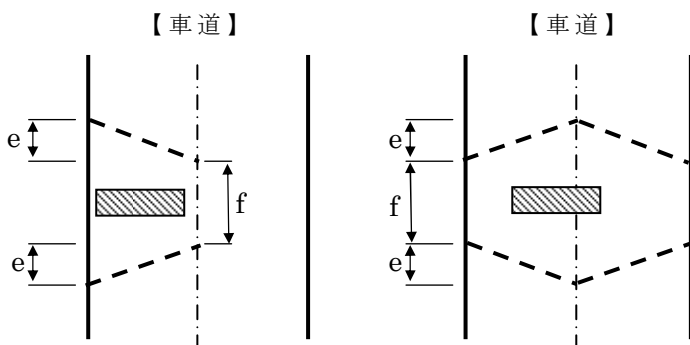
- $W < 8\text{m}$
 - ・ L は最低 2m
 - ・ B が 1m 以上の場合は、
 $L = B + 1\text{m} + 1\text{m}$
- 幹線等の道路
 - ・ L は最低 4m
 - ・ B が 1m 以上の場合は、
 $L = B + 2\text{m} + 2\text{m}$

(3) 歩道の復旧幅について



- W は全幅
- L は最低 2m
 - ・ B が 1m 以上の場合は、
 $L = B + 0.5\text{m} + 0.5\text{m}$

(4) その他



振動を考慮する場合

- $W < 8\text{m}$
 - ・ f は 4m 以上、新舗装 6m 以上
 - ・ e は、1.5m ~ 2.0m
- 幹線等の道路
 - ・ f は 4m 以上、新舗装 12m 以上
 - ・ e は、1.5m ~ 2.0m